

そろそろ梅雨入りの時期ですが、天気が良く、気温の高い日が続いていますね。コロナ禍の自粛モードも少しずつ和らぎ、感染対策をとりながら外出も楽しめるようになってきました。

あわら複合でも 4 月は桜を見に出かけましたが、6 月は北湯湖の花菖蒲を見に行く予定を立てています。いろいろな種類・色の花菖蒲と、湖にキラキラと反射する光を見て癒されてきます！！

いきいき

NO.71 令和4年6月 だより

あわら複合ケアサービス
TEL:0776-77-2282
直通:080-4361-4507
住所:あわら市二面2丁目 302 番地
ホームページ:www.naruzajp/

水ようかんを作りました



木目込みの作品を作りました



レクリエーションの様子です



令和3年度外部評価の報告

当事業所は毎年 1 回、事業内容に関して外部の方からのご意見をいただき、外部評価を受けております。前年度は令和4年3月に、あわら市役所の職員様、坂井地区広域連合の職員様、二面区長様、二面住民代表様などからの外部評価を受けました。コロナ禍ということもあり、対面での意見交換は行わず、事業内容について書面で報告し、後日書面でご意見をいただく形をとらせていただきました。その中で、引き続き適正な事業運営に努めて下さいとのご意見をいただきました。

今後も適正な事業運営に努めて参ります。

★あわら複合ケアサービスの精神★

- 理念 私たちはいつもあなたのそばにいます
- 目標
- ① 自宅での介護を希望されるご家族様を応援します
 - ② 日常生活でできる活動を通して筋力低下を防ぎ、脳の活性化を図ります
 - ③ 地域に密着したサービスを提供します



新型コロナウイルスに関して、国から出ている情報です。新聞やニュース等でも報道されているため、ご存じの方も多いと思いますが、今一度ご確認ください。また、県や自治体からも詳細が出ている場合もあります。常に新しく正しい情報を確認し、対応していきましょう。

「屋外でマスク不要」 政府見解を発表

2022年5月20日

後藤厚生労働大臣は、午後6時すぎ、記者会見を行い、屋外では、周囲との距離が十分とれなくても、会話が少なければ、必ずしもマスク着用の必要はないとの見解を発表しました。

政府見解では、感染対策としてのマスク着用の位置づけは変更しないとしつつ、周囲との距離が確保できないが、会話をほとんど行わない場合のマスク着用の考え方を明確化しました。

政府見解によると、屋外では、周囲と2メートル以上の距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないとし、具体的な事例として、徒歩での通勤など、屋外で他人とすれ違うような場合を挙げました。

これに対して、通勤電車の中では、会話をほとんど行わない場合でもマスク着用を推奨するとしています。

一方で、政府見解では、未就学児のマスク着用についても言及。2歳未満については、引き続きマスク着用は推奨せず、2歳以上で就学前の子どもについても、一律にマスク着用を求めないとししました。



新型コロナ きょうからワクチン4回目接種 60歳以上などが対象

2022年5月25日

新型コロナウイルスワクチンの4回目の接種が、60歳以上の人や18歳以上の基礎疾患のある人などを対象に25日から始まりました。

4回目接種は重症化の予防を主な目的としているため、対象は60歳以上の人のほか、18歳以上の基礎疾患のある人が医師が重症化リスクが高いと判断した人に限定されます。

接種間隔は3回目から5か月で、ファイザーかモデルナのワクチンを使って医療機関で個別接種を受けられます。

60歳以上の人には自治体から接種券が郵送されますが、基礎疾患のある人は自治体で把握できないため申告があった人に郵送したり、18歳以上の全員に郵送したりと自治体ごとに対応が異なります。

4回目接種をめぐるっては、一部の自治体や高齢者施設でつくる団体などから医療従事者や介護職員も対象に加えるよう求める声も出ていますが、厚生労働省は当面は対象を変更しない方針で、「重症化リスクが高いと判断されれば接種を受けられるのでかかりつけ医などに相談してほしい」としています。